

# Express5800/T110m-S (2nd-Gen), T110m (2nd-Gen), T110m (2nd-Gen) バリユーモデル ご使用時の注意事項

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品のご使用において、ご注意くださいことがございます。  
誠におそれ入りますが、ご使用前に下記内容を必ずご一読いただきますようお願いいたします。  
なお、本書は必要なときにすぐに参照できるよう大切に保管してください。

## ● 本製品の各種マニュアルの入手方法について

本製品のユーザーズガイド、メンテナンスガイド、インストレーションガイド、BMC管理コンソールユーザーズガイドなどの各種マニュアルはEXPRESSBUILDER内に格納、または装置添付されています。なお、最新版のマニュアルは下記に掲載されておりますのでご参照ください。

<https://www.support.nec.co.jp/TopHWGuidanceContents.aspx>

「ハードウェア」の「型番・モデル名から探す」を選択

→モデル名(T110m-S (2nd-Gen)またはT110m (2nd-Gen))を入力し「モデル名で検索」を選択

→検索結果からモデル名を選択

→「製品マニュアル」を選択

→該当モデルのユーザーズガイドを選択

## ● 本製品のファームウェアおよびソフトウェアの入手方法について

本製品の最新版の BMCファームウェアやBIOSファームウェア、ドライバーなどのアップデート情報は下記に掲載されておりますのでご参照ください。

<https://www.support.nec.co.jp/TopHWGuidanceContents.aspx>

「ハードウェア」の「型番・モデル名から探す」を選択

→モデル名(T110m-S (2nd-Gen)またはT110m (2nd-Gen))を入力し「モデル名で検索」を選択

→検索結果からモデル名を選択

→「修正情報・ダウンロード」を選択

## ● 最新のESMPRO/ServerManagerの入手方法について

以下のNECサポートポータルサイトからダウンロードしてください。

・ ESMPRO/ServerManager Ver. 7

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110069>

インストール後、ESMPRO/ServerManagerセットアップガイドを参照して必要な設定を行ってください。なお、ESMPRO/ServerManagerからBMCへのアクセス方式がRedfishの場合は、ESMPRO/ServerManagerのリモートコンソール機能、およびコンソールログ設定を利用できません。

## ● 最新の装置情報収集ユーティリティの入手方法について

障害解析に必要な情報を採取できるようにするために、装置情報収集ユーティリティを最新版へアップデートしてください。装置情報収集ユーティリティは、障害発生時にOS上からシステムイベントログ(SEL)などを採取するツールであり、障害解析に必要です。最新版へアップデートしない場合は障害発生時に必要な情報が採取できない場合があります。

[装置情報収集ユーティリティの最新バージョンおよび、ダウンロード先]

<https://www.support.nec.co.jp/GuidanceCategoryProductSearch.aspx>

その他

→ 装置情報収集ユーティリティ

→装置情報収集ユーティリティ (Windows版 Ver 3.x.x)

## ● BMC管理コンソールで表示される電圧値について

本製品がアイドル状態の時、BMC管理コンソール上でセンサ「P\_VCC\_CPU」の値が0になる場合がありますが、これは正常な値です。



CBZ-065127-001-02

● **セキュアブート証明書リセット後の復旧手順について**

セキュアブートが有効に設定され、以下の更新プログラムが適用済みのWindows Server環境においてメンテナンスガイドに記載されている「BIOS設定 (NVRAM) のクリア」または「Enroll All Factory Default Keys」を実行した場合、セキュアブート証明書が工場出荷時設定に戻るため以下の事象が発生する可能性があります。

対象Windows Server OS環境/更新プログラム

- ・Windows Server 2019 : KB5068791 (2025年11月11日以降)
- ・Windows Server 2022 : KB5066782 (2025年10月14日以降)
- ・Windows Server 2025 : KB5066835 (2025年10月14日以降)

**事象**

- ・POST終了後に「Secure Boot Violation」画面が表示され、OSが起動できない。
- ・Windows Server OS起動時に、BitLocker回復キーの入力を求められる。

「BIOS設定 (NVRAM) のクリア」または「Enroll All Factory Default Keys」を実行し、上記事象が発生した場合は、以下の2つの手順を実施し、復旧してください。

1. セキュアブート証明書の更新について

以下の資料を参照し、「4. セキュアブート証明書の更新方法」の手順を実行してください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140110352>

2. CVE-2023-24932 (セキュアブートのセキュリティ機能のバイパスの脆弱性) の軽減策有効化後に発生する問題と対処方法について

以下の資料を参照し、「6. 復旧方法」の手順を実行してください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140110302>

● **Express5800/T110m-S (2nd-Gen) , T110m (2nd-Gen) メンテナンスガイドの読み替えについて**

メンテナンスガイドに記載の以下の部分を読み替えてください。

1章 保守→3. ユーザーサポート→3.6 情報サービス

<メンテナンスガイドの記載>

「エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS)/エクスプレス通報サービス(MG)」のお申し込みに関するご質問、ご相談は「エクスプレス受付センター」で受け付けています。

※電話番号のかけ間違いが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。

エクスプレス受付センター

TEL. 0120-22-3042

受付時間/9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)

<読み替え>

「エクスプレス通報サービス/エクスプレス通報サービス(HTTPS)/エクスプレス通報サービス(MG)」のお申し込みに関するご質問、ご相談は「エクスプレス受付センター」で受け付けています。

エクスプレス受付センター

Email uketuke@express.jp.nec.com

2章 便利な機能 →2. Server Configuration →2.3 コンフィグレーション設定

<メンテナンスガイドの記載>

■ Shared BMC LANを使用する場合は、必ず以下の手順に従って設定を行ってください。

1. LAN1ポートをネットワークに接続します。
2. オフラインツールメニュー (Server Configuration Utility) を開き、  
[BMC] - [Configuration] - [Network] - [Management LAN]の順に選択します。
3. [Management LAN]の設定を「Shared BMC LAN」に変更します。

<読み替え>

■ Shared BMC LANを使用する場合は、必ず以下の手順に従って設定を行ってください。

1. マネージメントLANコネクタにケーブルを接続している場合は取り外します。
2. LAN1ポートをネットワークに接続します。
3. オフラインツールメニュー (Server Configuration Utility) を開き、  
[BMC] - [Configuration] - [Network] - [Management LAN]の順に選択します。
4. [Management LAN]の設定を「Shared BMC LAN」に変更します。
5. オフラインツールメニューの[BMC]-[BMC Reset]を選択してBMCをリセットします。

● Express5800/T110m-S (2nd-Gen) ユーザーズガイドの記載について

ユーザーズガイドに記載の以下の部分を読み替えてください。

1章 概要 → 5.5.3 Global HDDランプ1,2

<ユーザーズガイドの記載>

Global HDDランプは、内蔵のハードディスクドライブまたは光ディスクドライブの状態を示します。

<読み替え>

Global HDDランプは、内蔵のハードディスクドライブまたは光ディスクドライブの状態を示します。

オンボードRAIDコントローラーを使用した3.5型Fixed HDDケージ構成において、ディスクの故障やリビルド状態を確認するためには「Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ」をご利用ください。

2章 準備→1. 内蔵オプションの取り付け →1.8.1注意事項

<追加>

・ N8100-3025Y 水冷モデル ではPCIボードは合計3枚まで搭載可能です。

2章 準備→1. 内蔵オプションの取り付け →1.8.2 オプションデバイスと取り付けスロットー  
覧

<追加>

・ N8100-3025Y 水冷モデル ではPCIボードは合計3枚まで搭載可能です。

**【ご注意】**

ご使用の本体装置のファームウェアはBIOSセットアップユーティリティで確認できます。詳細はメンテナンスガイドを参照してください。

**1. BIOSファームウェアのバージョンF52が適用された本体装置の注意事項**

● **メモリボードの動作周波数が2000MHzとなる場合について**

2025年10月中旬以降、下記メモリボードについてサポート対象ベンダーが追加されます。

-N8102-757 : 16GB増設メモリボード(1x16GB/U)

16GB Unbuffered DIMM, DDR5-4400, ECC 付き

-N8102-758 : 32GB増設メモリボード(1x32GB/U)

32GB Unbuffered DIMM, DDR5-4400, ECC 付き

F53より古いBIOSで異なるベンダーのメモリボードが搭載された場合、メモリボードの動作周波数が2000MHzとなる場合があります。対策としてはBIOSファームウェアのバージョンF53以降に更新してください。

メモリボード動作周波数の確認方法は、本製品のメンテナンスガイド(2章 便利な機能-1.2.1 Main)をご参照下さい。本製品のメンテナンスガイドの入手方法については、本書の冒頭に記載している「本製品の各種マニュアルの入手方法について」をご参照ください。

**■本件に関するお問い合わせについて**

本書の内容に不明点がありました場合は、下記ファーストコンタクトセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先 : ファーストコンタクトセンター

TEL : 0120-5800-72

受付時間 : 9:00~12:00 13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日を除く)

※番号をお間違えにならないようお確かめの上、お問い合わせください。

